

2018 - 19年度 RI テーマ



インスピレーションになる

Rotary International
国際ロータリー会長
バリー・ラシン



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

新しく生まれ変わろう
—クラブネッサンス

第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB
●創 立：1973年2月23日
●会 長：品川 芳洋
●幹 事：堀内 伸也
●会報委員長：高岡 正和

今週のプログラム

第2225回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「君が代」「四つのテスト」
- ③ ビジターの紹介
- ④ 会員及び会員夫人誕生月祝
池本会員、辻田会員、柳夫人
- ⑤ 会員結婚記念日祝 坂原会員、安田会員
- ⑥ 会務報告
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑦ 委員会報告
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑧ 卓話「今年度の親睦活動」
高岡 正和親睦活動委員長
- ⑨ 閉会 点鐘

★例会前：6月度定例理事会（新旧合同理事会）

*6/8（土）岩国西RC 創立50周年記念式典
於：岩国観光ホテル 4階 ロイヤルホール
受付 16:00～16:50
記念式典 17:00～18:15
祝 宴 18:30～20:30
鈴木洋会員・石川義一会員 出席予定

来週の予定

第2226回例会 6月14日（金）

- *鈴木 慶一ガバナー補佐 & 加茂 次也ガバナー補佐エレクト クラブ訪問
- ☆「ロータリーの友」紹介
浅井 寿徳広報・雑誌委員長
- ☆卓話なし
- ◎新旧クラブ協議会（13:00～）

前週の例会記録

2019年5月31日（金）

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備考
第2224回	27名	12名	54.5%	出席義務免除 7名（出2）
第2222回	27名	14名	66.7%	補 填 0名

ニコニコ箱

- 協議会報告ご苦労様です。 品川 芳洋会員
- 休みが続き申し訳ありません。 池本 繁喜会員
- 次年度地区協議会報告よろしくお願ひします。
森下 慶治会員
- 今日で5月が終わりです。今期もあと1ヵ月です。
ガンバリましょう！来週からはまた暑くなるよう
ですので、身体に注意して下さい。
石川 義一会員

★例会場：八尾市生涯学習センター<かがやき> 〒581-0833 大阪府八尾市旭ヶ丘5-85-16 TEL:072(924)3876

★例会日時：毎週金曜日12時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 LINOAS（リノアス）8階 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

●森下さん、高橋さん、次年度地区協議会報告ありがとうございます。長尾 穰治会員

●参加して頂いた会員の皆様、お疲れ様でした。ケガなく無事終了できた事に感謝致します。

会長・副会長・幹事杯ゴルフコンペ参加者一同

●**今回合計** 15,000 円

●**累計** 670,000 円

会長の時間

ここしばらくこの会長の時間でごみ問題、とりわけプラスチックごみを取り巻く問題に触れてきました。先日、サントリーがすべてのペットボトルを、2030年を目標に完全に再生するシステムを確立すると発表しました。化石燃料でなく、再生 PET 樹脂と植物由来の素材を組み合わせて代替、循環させるようにする。海洋汚染を防ぐ日本発のプラ資源循環のモデルとして期待されます。現在は再生 PET 樹脂を 1 割使っているとのこと。

裏を返せば、30年迄の間、リサイクルできない容器を世に送り出し続けるということです。ペットボトルとか飲料のボトルで思い浮かべるのは、自動販売機のことです。

いろいろな自動販売機は現在、日本全国に約 500 万台も設置されているそうです。

因みに、フランスでは自動販売機なるものはほとんど存在していません。

そのメリット、デメリットを考えると、日本の社会が抱えるいろいろな課題との関わりがあることが分かります。

利便性：まずは消費市場における便利さが上げられます。特に飲料水の供給という観点から自動販売機は無店舗販売の先兵的な存在です。時刻、場所、お構いなしに採算さえとればいたる所に設置されて機能しています。各メーカーのイノベティブな開

発競争により商品の選択肢、サービス機能も日進月歩、進化し続けています。創意工夫に長けた日本人の面目躍如たるところでしょうか。しかしながら、その恩恵に与るのは、本来、なんらかのハンディーがあって自販機を重宝する人達ではなく、自販機がなくても済む元気な人達がほとんどではないでしょうか？

種々の問題：利便性というメリットに比して、余りにもデメリット面が目立ちます。

先ずはごみ問題です。たった 100 円余りの飲料のためにペットボトル、缶などの容器は使い捨てられ、廃棄されたものの処理費用は、そのほとんどが自治体の処理に委ねられ、即ち、税金が使われているのが実状です。お金で済むならまだしも大きな問題は自然環境破壊の素になっているということです。とくにプラスチックごみは前にも話題にしましたマイクロプラスチックによる海洋汚染は深刻です。海洋生物の生態系にまで影響を及ぼし、ひいては地球上の生物を脅かす源になることに関心を払わねばなりません。

次いで、おおきな問題はエネルギー問題です。自動販売機 1 台でほぼ家庭 1 戸分の電気を消費しているそうです。省エネ技術が採用されてのことです。

自動販売機 500 万台について」、単純に 1 台あたりの消費電力を 1.0kw とした場合、1.0[KW/台] x 500[万台]=500 万 KW となる。福島第一原子力発電所 1 号機から 6 号機まで全ての定格電気出力合計が 469 万 KW とされているため、単純に数字を並べてみると、原子力発電所 1 箇所出力電力と自動販売機の消費電力が一致することになります。

引用 「電気設備の知識と技術」

全国 500 万台の自動販売機の内、飲料用の自販機は 6 割強とされます。24 時間冷暖房付きです。不要不急の消費のために、原発を稼働させることはないと思います。総量規制なりして、バランス

のとれた仕組みづくりが求められます。
これが江戸時代、英君が支配する世であれば伊の
一番にお触れが出ていることでしょう。

幹事報告

【配布物】

- ①週報
- ②6月の予定
- ③次年度卓話スケジュール

【連絡事項】

- ①来週 6/7（金）例会前『新旧合同理事会』
- ②6/8（土）岩国西RC 周年記念式
鈴木R・石川R参加予定

卓話

「次年度の為の
地区協議会報告③」
国際奉仕部門
高橋 広一
次年度国際奉仕委員長



国際奉仕とは、
世界理解と平和推進
①人道的国際奉仕活動 ②国際レベルの教育と
文化活動 ③特別月間と催し ⑥国際的会合

二種類の財団補助金プログラム
・地区補助金 DG・グローバル補助金 GG

1. 人道的国際奉仕活動・職業研修チーム (VTT) ・
奨学金

2. 国際レベルの教育・文化活動

国際レベルの教育とは、以前は青少年交換プログラ
ムなどが含まれていましたが、現在は、青少年
奉仕部門のプログラムとされています。
文化活動には、ロータリー親睦活動グループや

ロータリー友情交換、プログラムなどが含まれま
す。

3. 特別月間と催し

8月から6月までにいろいろな催しがあります。

4. 国際的会合

ロータリアンは、国際大会を始めとするロータリー
の国際的な会合に積極的に参加し、国際レベルで友
情や親睦を深めることが推奨されています。

ロータリー国際会議

今年はドイツ（ハンブルク）、来年はアメリカ（ホ
ノルル）、その後は台湾（台北）、アメリカ（ヒュー
ストン）で行われますので、是非とも出席願いま
す。

米山奨学部門

森下 慶治

次年度米山奨学委員長



米山記念奨学会への寄付について

米山記念奨学会は1967年7月1日文部省の許可を
得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立さ
れました。その後、新公益法人制度が施行されたこ
とに伴って、公益財団法人への移行申請を行い、
2012年1月4日付で、新たに「公益財団法人ロータ
リー米山記念奨学会」としてスタートしました。
多くの会員による永年のご支援のおかげで、米山記
念奨学会の特徴は、日本と世界を結ぶ「架け橋」と
なり、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育
成する—それが米山記念奨学事業の使命です。

事業の神髄：世話クラブ・カウンセラー制度

奨学生一人ひとりに地域のロータリークラブから
世話クラブが選ばれ、さらにその会員の中からカウ
ンセラーが付いて奨学生との交流を深め、彼らの日

本での生活が心豊かなものになるよう配慮しています。

この奨学事業は、その成り立ちから「交流」を目的としたプログラムといえます。それを実現するための制度が「世話クラブ・カウンセラー制度」です。奨学生はロータリアンとの交流を通じて、人生観、職業観を高めます。またロータリアンにとっても金銭的な支援だけでは得られない感動と、事業への深い理解が生まれて、更なる支援への意欲を盛り立てます。

奨学生、ロータリアン双方にとって大きな感動を生む事業だからこそ、日本最大の民間奨学事業に成長したのでしょう。「世話クラブ・カウンセラー制度」は、米山記念奨学会事業の神髄です。

2018-19 年度八尾東RC

会長・副会長・幹事杯ゴルフコンペのご報告

親睦活動委員長 高岡 正和

5月30日（木）に万壽ゴルフクラブにて会長・副会長・幹事杯のゴルフコンペを開催致しました。快晴の絶好のゴルフ日和の中、参加会員7名と少ないながらも皆様楽しんでプレーをして頂きました。奥田会員も皆と同じレギュラーティからラウンドして頂き、ご高齢とは思えない力強いショットを打たれていました。

成績の方は、優勝（会長賞）：柳会員、準優勝（副会長賞）：高橋会員、3位（幹事賞）：高岡という結果でした。

奥田会員からは、コンペ賞品としてキャディバックを提供頂き本当にありがとうございました。因みにこのキャディバッグは辻田会員が獲得しました。

最後に参加して頂いた会員の皆様、怪我なく無事に終了して頂いた事に感謝申し上げます。



Rotary 

第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB